

古川ゼミ卒論タイトル

(2012年度～2024年度)

1 期生 (2012年度)		
1	飯島 由衣	韓国ドラマにおけるコミュニケーション空間としての車中シーン
2	西島 佳織	ヤングアダルト作品の成人読者から考察する「大人」と「子供」の境界 ～「妖怪アパート優雅な日常」を事例として～
3	前川みゆき	マンガ原作ドラマにみる2つのメディアの相違点 ～媒体変換における「ドラマオリジナルキャラクター」の機能から探る～
2 期生 (2013年度)		
4	伊藤 瑠泉	ゲームにおけるクチコミの拡大と変化 ～「ポケモン」のプロモーション事例から見るブームの変容～
5	大森 理生	アニメソング現象 ～音楽ジャンルとしての確立～
6	岡村 優	『クレヨンしんちゃん』とは何者なのか ～コンテンツのメディア展開と評価の変遷から正体を探る～
7	古根村 卓	現代における日本野球ファンのコミュニケーションのあり方 ～2ちゃんねる「なんでも実況J」から探る新しい形態の考察～
8	平津 智啓	「n次制作」における製作者のモチベーション ～初音ミクが切り拓く新しい創造活動の形～
9	南雲 圭佑	アイドルファンのコミュニケーションの変遷と現在 ～SKE48をそのファンを事例として～
10	三浦かの子	夏フェスにおけるライブTシャツのメディア性
11	山田野乃花	ストリート・スナップに観る現代のファッション・リーダーの姿 ～雑誌「FRUITS」の分析を通して～
12	小林 愛子	「ソーシャルメディア」の夜明けとは ～サカモトソーシャルプロジェクトにみる創作・表現活動の共有～
3 期生 (2014年度)		
13	相原 夏輝	映画レビューサイトは誰のものか ～利用者と運営者の間で交錯する目的意識～
14	小木 綾子	「スーパー戦隊レンジャー」と「パワーレンジャー」から見る 日米ヒーロー像の比較
15	小畑 潤也	ホラーゲーム「SIREN」における表象の深層 ～ゲームが表現する伝統的和製恐怖～
16	寺島 侑児	いしいひさいちが新聞4コマ漫画にもたらした破壊と変革
17	成澤真悠子	料理がドラマを紡ぐとき ～朝の連続テレビ小説『ごちそうさん』にみる「食」と「人」の関係性～
18	長谷川綾香	日本バレエの発展におけるバレエ・マンガの役割
19	豆生田万結	『ルパン三世』の変容の謎を探れ！ ～アニメシリーズ初期と今日作品の構造を比較して～

4期生（2015年度）		
20	小川 史奈	日本人とハワイ ～メディアが生んだ観光地イメージの功罪～
21	陽奥 健太	公娼制が作り出す精神の”ウチ”と”ソト” ～赤線が区別したのはなんだったのか～
22	井場 優佳	変容する本屋のかたち ～出会いを作り出す空間への挑戦～
23	大石 瑤子	ハンドメイド市場から広がるコミュニケーションの可能性 ～作り手が作品に込める想いとは～
24	大江 響子	「カムイ」とは何者か ～少年漫画に表象されるアイヌ～
25	佐藤 颯哉	水と土の芸術祭から見る「想い」の構図 ～人々が求める「地域活性化」とは何か～
26	鳥居あゆみ	難病が作り出す恋愛のかたち ～テレビドラマの展開と障害としての病気の関係性～
27	中島友里絵	ピグマリオンとしてのココ・シャネルの精神の再生 ～ラグジュアリーブランドにみる芸術支援の在り方～
28	中村 友美	シマンチュをつなぐ島ラジオ ～あまみエフエムに見る”地域に根差した”メディアのすがた～
29	花村 智志	これからの音楽産業は誰が創るのか ～メディアの環境変化と原点回帰～
30	山崎 優香	「憧れ」による日常の侵略 ～杉並に残る子供たちの戦争記憶から見る「お国のために」精神～
5期生（2016年度）		
31	飯室 礼	「イメソン」にみる受け手の創造性 ～キャラクター像の解釈と音楽の結びつき～
32	桑原なつみ	なぜ今、古民家なのか ～再生からの発見～
33	小林 祥大	ラジオ人生相談番組のイマドキの聴かれ方 ～Twitterの”つぶやき”から見えるリスナーの心理～
34	高橋 千寿	自撮りをめぐる女子のフォトコミュニケーション ～撮って・盛って・見せ合う「思い出」の演出～
35	舘山 侑梨	日韓恋愛ドラマにおける愛情表現の比較 ～韓国ドラマにおんぶシーンが多いのはなぜか～
36	蜷川友里恵	”実況すること”が変えるゲーム空間の広がり ～ネット画面から飛び出したリアルゲーム実況がもたらすもの～
37	二瓶恵利香	ドッキリバズ動画の共感と炎上 ～消費者が感じる「いいね」の境界線～
38	本田 瞳美	プリクラをめぐるコミュニケーションの変化 ～女子高生はなぜ今もなおプリクラを撮るのか～
39	宮川 達暉	スマートフィンの登場によるゲームプレイヤーの意識変化

6期生（2017年度）

40	池田 結姫	どうして二重でなければいけないの？ ～まぶた化粧依存の心理をさぐる～
41	荻野 未裕	母性に悩む女性たち ～匿名相談サイトに見る「母性愛神話」をめぐる葛藤～
42	小原 翔吾	SF 作品において「近未来」はどのようにイメージされてきたか ～「攻殻機動隊」を中心に身体・サイバースペース・都市表象から考える～
43	久保田百花	神社がつなぐ物語の「異界」 ～サブカル作品を通して日本人の宗教観を考える～
44	塩澤なつみ	東京はどううたわれてきたか ～流行歌に映し出される想いの変遷～
45	杉田 千尋	芸術体験の場はどのように創られるべきか？ ～チームラボに抱いた違和感から考える～
46	長崎 亜美	「女子力高い」ってなに？ ～女子力診断サイトお墨付きの女子像から考える～
47	永山もも子	「意識上のバリア」をどう超えていくか ～健常者と障害者の心に潜む「壁」を探る～
48	八木 美穂	「萌え起こし」の構造 ～萌えない人々がなぜ町おこしに萌えキャラを利用するのか～
49	山下 千尋	ゲームセンターという空間はどのように変化したのか？ ～気軽なライブ感が生み出す革新～
50	横山 美結	変化するコスプレ文化 ～SNSの登場で生まれたコミュニケーションのかたち～
51	吉田 江里	歌舞伎はどのように生き残ってきたのか ～メディア戦略の変化から見るファンとの繋がり～
52	渡邊由紀子	”はぐれ者”がもたらすコミュニケーション ～「スーパー戦隊シリーズ」の追加戦士から考える組織の変化～
53	亘 瑞穂	和菓子が生み出すつながり ～新しい取り組みとその想いに迫る～

7期生（2018年度）

54	石井絵里香	方言イメージの変化とテレビドラマ ～方言指導者が語るお国ことばの演出～
55	太田 僚郁	学校空間のダンスシーンの変化とお祭り舞踊の関係性
56	金田真由子	”悩み”が繋ぐコミュニケーション ～なぜか読みたくなる「恋愛コラム」の謎に迫る～
57	川越 咲良	なぜ「量産型女子」になってしまうのか ～女子大生のライフスタイルにおける同調行動のしくみ～
58	小関 優哉	“夢の結界”がつくるジャニーズ帝国 ～ジャニーズファミリークラブに見るファンがファンを生むしくみ～
59	佐生 佳	写真家が見た戦後日本 ～土門拳に至るまで～
60	志賀 咲月	「会いにけるアイドル」の系譜 ～娘義太夫からAKB48まで～
61	田中 瑞季	子供のためだけじゃない！大人が絵本に惹かれる理由 ～出会いの空間と活動から考える～
62	寺田莉佳子	笑いの型と芸人の系譜 ～SNSに笑いの舞台を創りえるのか～
63	堀内 彩香	多様化するファッションアイコン ～”憧れ”とメディアの相互関係から探る～
64	橋本 果菜	チームラボ体験の拡がり ～「没入」と「撮影」の狭間で起る現象から考える～

8期生（2019年度）		
65	青木 玲奈	宝塚・私設ファンクラブの特異性 ～「ベルばら」を生み出した参加型コミュニティ～
66	伊藤 千紘	視聴者が作りだす「真田丸現象」 ～NHKと上田市の新たな取り組み～
67	菊地 美森	炎上の構造 ～まとめサイトをめぐる事例から読み解く関係性～
68	小林紗英子	「自転車女子」にみる時代の変化 ～コミュニケーションツールとしてのスポーツバイク～
69	小村 花菜	SNS時代の情報ボランティア ～現代における災害情報との向き合い方～
70	志塚早央里	ビジネス化される「メンヘラ」 ～“病み”に惹かれる者たち～
71	須田 三菜	ビューティーカメラアプリがつくる現代の「美人」 ～若者の美意識はどう型どられるのか～
72	多田みら希	田舎ユートピアの現実 ～メディアの表象に隠された課題～
73	谷 恵里香	女性アイドルの女性ファン増加がもたらした変化 ～ハロプロの現場コミュニケーションを通して考える～
74	秦 彩乃	路上の魔術師・バンクシーのメディア戦略
9期生（2021年度）		
75	小木曾愛美	「アイドルヲタク」の表象とその変遷 ～『キラキラ!』から『あの頃。』まで～
76	熊井理久	「オーバーサイズ」はなぜ流行しているのか ～トレンド背景と交差する人々のファッション意識～
77	鈴木真彩	オーディション番組からみる日韓アイドル文化の違い ～日本で拡張するK-POP～
78	田島駿	ゲームの形態とプレイヤーの変化 ～マルチオンラインゲーム「第五人格」を事例として～
79	千葉奈那子	ネットで変容する「怖い話」の伝播構造 ～「きさらぎ駅」をめぐるコミュニケーションを事例に～
80	古瀬梨佳子	「公式」にとしての二次創作とは ～メディア環境の移り変わりと同人社・ファンアートの関係性から～
81	増田千夏	少女はなぜプロフィール帳交換に夢中になるのか ～カモフラージュのコミュニケーション・ツール～
82	松本理沙	『エヴァンゲリオン』を変えたのは誰か？ ～コンテンツとファンの相互関係から見る～
83	矢島 麗	『有吉の壁』が越える壁 ～「究極の内輪」番組が人々の記憶となる日～
84	山本藍子	「スタジオジブリ」の語られ方 ～『アニメージュ』と宮崎駿作品を中心に～

10期生（2022年度）		
85	猪股 愛海	アレキサンダー・マックイーンの「武装」 ～不気味さで包まれたファッションが意味するものとは～
86	姥貝 愛加	K-POPは日本人の韓国イメージ形成にどのような影響をもたらしたか？ ～アイドルファンにおける行動・思考の変化から～
87	恵内 鈴奈	現代におけるミニシアターの存在意義 ～コロナ禍で可視化された劇場・観客・製作者の想い～
88	黒澤 祐奈	まちのイメージを紡ぐ色彩 ～京都の広告からみる”らしさ”の表現～
89	桑山 莉香	ライブアイドルファン心理 ～身内意識が生み出す文化に夢中になるわけ～
90	佐久間美帆	アイドルだけじゃない！「推し」から見る世相
91	鈴木 愛加	テレビドラマにおける働く女性の描かれ方の変遷 ～日本テレビ水曜10時枠を事例に～
92	辻本 大和	「五感」で創る京菓子の世界 ～掌に伝える職人の心とは？～
93	中野 美緒	「好きなものを言わない」という行為に隠された心理 ～『トクサツガガガ』に共感した感想分析から～
94	野々村良子	メディアとしての”お守り” ～願いを共有する媒体が繋ぐもの～
95	古川 夏実	他人を無意識に規定する「枠」との向き合い方 ～「高身長女子」が主人公の漫画を事例に～
96	緑川 萌々	ももクロファンコミュニティ研究 ～「推し事」が繋げる人の輪～
11期生（2023年度）		
97	久保田 結	恋愛ドラマの登場人物たちはなぜ走るのか ～日本のドラマに多く描かれる〈走るシーン〉が表現するもの～
98	長屋 美羽	カプセルトイ文化が拡大しているわけ ～実態調査と関係者意見から考える～
99	畑中 華衣	地域から見るロケーション撮影の影響 ～せんだい宮城フィルムコミッションおよび 朝ドラ『おかえりモネ』を事例に～
100	東 美空	メディアの変化に伴うアイドルとファンの関係性の在り方 ～「嵐」活動休止までの2年間におけるコミュニケーションから考える～
101	折井 千華	おしゃべりの中の笑いはどう発生するのか ～トーク番組の会話から考える～
102	赤嶺いち子	ロボットと生き物の境界線 ～LOVOTと人間の共生から紐解く～
103	三浦あずさ	アイドル/ファンを取り巻く環境の変化 ～同性を推すという視点から～
104	松田 千明	令和のラジオ再考 現代リスナーの聴取状況から～
105	問井 優華	ジブリ作品の食事シーンが注目されるわけ ～人々の反応と映像分析から読み解く～

12期生（2024年度）		
106	前田そらみ	多様なセクシャリティが捉えるBL作品の魅力 ～クィアがボーイズラブに求める「現実的な物語」～
107	菅谷莉子	子供向け魔法少女アニメに熱中する大人ファンの心情
108	高橋真帆	人称詞の揺れが表す「自分」 ～漫画『3月のライオン』『ハチミツとクロバー』を事例に～
109	宮内彩花	ファン視点から見る「推し活」のビジネス化 ～企業の参入とその影響～
110	山崎陽菜	世界遺産の「顕著な普遍的価値」を再考する ～「古都鎌倉の寺院・寺社ほか」を事例に～
111	出口拓実	デジタル化社会における新しい旅の思い出の形とは？ ～国内旅行の変遷から探る～
112	山野みまり	可愛さだけが魅力じゃない？ ～SNS発キャラクター『ちいかわ』に引き寄せられるわけ～
113	戸井えりあ	揺らぐインターネット広告の信頼性 ～ステルスマーケティングを中心に、Z世代の意識調査から考える～
114	内田陽菜	インフルエンサー投稿の「こだわり」の背景 ～カフェPR依頼の実態を通して考える～
115	水口翔斗	eスポーツの社会的価値と普及における課題 ～偏見と誤解を乗り越えするためには～
116	増澤のの香	大河ドラマを語る視聴者たち ～メディアツールの変化によって可視化された視聴熱～
117	大谷彩乃	二次創作によって拡張する交友関係 ～作品を共有するというコミュニケーション～
118	大室香織	M-1グランプリの魅力 ～20年間大会が求められ続けられた理由とは～
119	田中真由	映像と人を繋ぐ「シビックプライド」 ～地域再発見を支える人々から探る～